

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

| | |
|-------|----------|
| 都道府県名 | 42_長崎県 |
| 市区町村名 | 42204諫早市 |
| 自治体区分 | 中核市 |

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 背景・現状・課題の詳細 | 左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組 | 左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組 | 本事業で達成する目標(アウトカム) | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等) | 目標等の公表先 |
|------------|-----------|------------------|---|--|---|---|-----------------------|-------|----|---------|---------|---|---|
| 422045 諫早市 | ②学校と地域の課題 | 学校支援ボランティアの確保・育成 | 地域学校協働活動にかかわる地域住民の固定化・高齢化がみられ、幅広い地域住民の参加が伸び悩んでいる。 | 「地域コーディネーター等研修会」等において、学校と地域による連携の好事例を周知しているが、活動への新規サポーターの増加へ結びつきにくい。 | ・地域学校協働活動推進員を3地域へ配置。 ・地域学校協働ネットワーク(協働本部)の新設。 | 地域学校協働活動への新規参加者が増加し、幅広い地域住民の参画による学校と地域の連携が実現する。 | 前年度との比較で新規参加者がいる教室の割合 | 0 | % | 70 | 45 | 02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる。 推進員の配置及び協働本部の新設について、初年度の今年度は仕組みの整備等に時間をかけたため、新規参加者まで効果が現れなかった。次年度は推進員や協働本部からの地域への声掛けを強化できるよう、研修会等で助言を行っていく。 | https://www.city.isahaya.nagasaki.jp/site/chikicokodo/ |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。